

JICA 課題別研修「エビデンスに基づく公衆衛生計画立案」
保健計画立案手段を学ぶ研修を実施しています

沖縄では、第二次世界大戦後の復興期に、安全な出産やマラリア・結核対策等に独自の取り組みを行いました。これら沖縄の経験を学び、自国の保健計画立案のヒントを探るため、課題別研修「エビデンスに基づく公衆衛生計画立案」コースに、コートジボワール、ケニア、パプアニューギニア、フィリピン、スリランカから6名の保健行政官が沖縄で学んでいます。

7月3日から21日までの研修期間に、JICA沖縄での講義やディスカッションのほか、離島を含む沖縄県内の保健医療機関や自治体で研修・視察を行う予定です。



7月11日（火）～7月12日（水）： 阿嘉島研修
7月12日（水）午前： 阿嘉中学校
7月14日（金）： うるま市役所訪問

取材をご希望の場合は、下記までご連絡下さい。また、参加者への個別インタビューもアレンジ可能です。

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 沖縄 研修業務課 仲間 尚子（なかま なおこ）
TEL:098-876-6000（代表） FAX:098-876-6014
E-mail: Nakama.Naoko2@jica.go.jp